会 員 殿

(公社) 秋田県トラック協会

大雪時等にけん引等する際の注意事項に関する周知について

平素は当協会の業務運営に種々ご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、標記につきまして、大雪時に大型トラックが走行不能となった車両の けん引を行う際にけん引フックの装着位置が確認できず、除雪作業の妨げとな った事案が発生したことから、別添(一社)日本自動車工業会が作成した「大型ト ラックのフロント・けん引フック」を活用いただき、従業員に周知いただきま すようお願い申し上げます。

以上

大型トラックのフロント・けん引フック

大型トラック・バスには、車両の前後に「けん引用フック」を備えています。*1

「フロント・けん引フック」は、フロント・バンパーの内側など、カバーで覆われ、通常の状態では見えない場合があります。*2

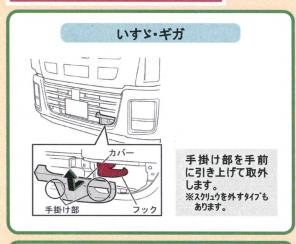
「フロント・けん引フック」を使う時には、下図に例示するようにカバー類などを取外して使用してください。

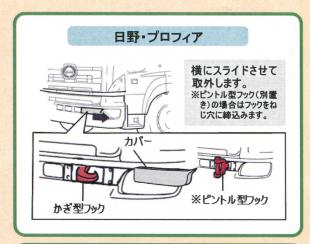
なお、「けん引フック」を使用してけん引する際には、「取扱説明書」の指示に従って行ってください。不適切な 使用は、思わぬ事故を招きます。

「フロント・けん引フック」の使用が終わったら、必ず、再度カバーをしっかり取付けてください。

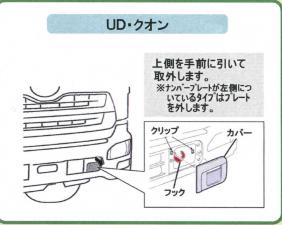
- ※溝やぬかるみなどに車両がはまり込んで(スタックして)いる場合など、大きな力がかかるけん引が必要な時は、使用しないでください。このような場合のけん引には危険が伴いますので、専門のレッカー業者に依頼することを お勧めします。
- *1:一部の車両はけん引フックが装着されていない場合があります。詳しくはお近くの販売会社にお問い合わせください。
- *2:大型トラック・バスの一部では、車両の空気抵抗低減による燃費向上などの観点から、カバーで覆っています。

フロント・けん引フック カバーの取外し







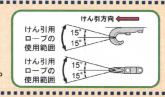


※標準的車両の例を示します。その他の車両については、車載の「取扱説明書」をご覧ください。

(2014年11月現在)

「けん引フック」取扱いの注意点

- ・けん引用ロープは、右図の範囲で使用します。
- ・けん引用ロープは、強度のあるものを使用し、外れないようにします。
- ・けん引用ロープやフックには、大きな力や急な力がかからないようにします。



一般社団法人 日本自動車工業会 いすゞ自動車㈱/日野自動車㈱/三菱ふそうトラック・バス㈱/UDトラックス㈱